

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 5月26日記入

基本目標	Ⅲ ▼ 躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	33130
政策名 (章)	第3章 利便性の高い公共交通網の確立をめざします	評価担当課	都市部 ▼
基本施策名 (節名)	第1節 利便性の高い公共交通網の確立		都市交通計画課
施策名	人にやさしい交通環境の整備	課長名	今田 良

1 施策の概要・目的

駅前広場や駅舎の整備を行なうことにより駅利用者の利便性・安全性の確保を図る。また、「交通バリアフリー法」に基づきだれもが利用しやすい交通施設の充実を図るとともに交通混雑の緩和や環境負荷の軽減に向けたTDM施策を推進するなど交通環境の整備を図る。

2 施策の現状

「交通バリアフリー基本構想」や「相模原市総合都市交通計画」に基づき施策を推進している。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

5,158,686 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

8,374 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 10 番目です。

(4) 施策に要している人員

10.56 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値		目標
			現状	目標	目標年度
指標1	駅前広場の整備	整備箇所数	3 駅	7 駅	22
					達成度 42%
指標2	駅エレベーター等の整備	整備箇所数	3 駅	4 駅	19
					達成度 75%
指標3			単位	単位	目標年度
					達成度 %

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

「交通バリアフリー法」の施行に伴い、障害者をはじめ誰もが安心して利用できる施設整備が求められている。また、増えつつある自動車交通を円滑に処理していくためにはソフト施策であるTDM施策について推進していく必要がある。

6 有効性…期待される効果があがっているか

「交通バリアフリー基本構想」において重点整備地区を定めたが、これに基づき各事業者が特定事業計画を作成し、平成22年を目標に整備を進める。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

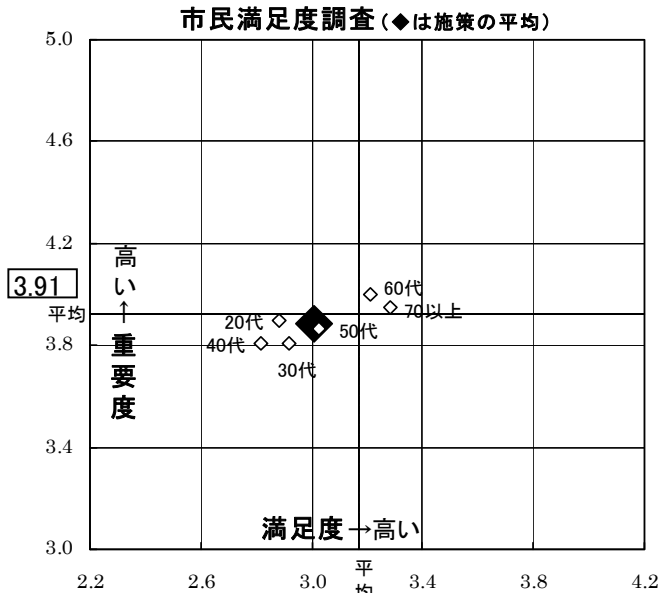
重点整備地区を設けることで、各事業者が連携し合い効率的整備ができる。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.007で、調査した51施策の中で45番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.887で、調査した51施策の中で26番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度は60歳代以上で高く、40歳代で最も低くなっています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

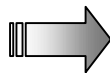


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

市民や関連事業者の協力・理解が必要である。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

交通バリアフリー法に基づき重点整備地区においては、平成22年までに整備を行わなくてはならない。

11 2次評価

説明

<input checked="" type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B
<input type="checkbox"/> C

交通バリアフリーの推進については、公共交通事業者をはじめとした関係機関との連携により、効果的な事業展開を進めること。

12 外部意見

説明

関係機関との連携及び役割分担の明確化を図り、積極的に事業を推進すべきである。

施策名 人にやさしい交通環境の整備

施策コード 33130

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要								今後の進め方	施策中の優先順位
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性		
公衆トイレ整備事業	清掃施設課	15	20,892	0.20	AAA	A	A	A			A	A	継続	1
交通バリアフリー基本構想策定調査	都市交通計画課	14	20,914	2.00	AAA	A	A	A	A	A			完了	
上溝駅前広場用地購入事業	道路整備課	14	1,279,418	1.00	AAA	A	A	A	A	A			完了	再掲
上溝駅前広場整備事業(継続費)	道路整備課	14	686,388	1.00	AA	A	A	A	A	A			完了	再掲
淵野辺駅北口駅前広場用地購入事業	道路整備課	14	116,702	1.00	AAA	A	A	A	A	A			完了	再掲
淵野辺駅北口駅前広場整備事業	道路整備課	14	122,571	0.75	A	A	A	A	A	A			完成	再掲
南橋本駅前広場整備事業	道路整備課	14	4,043	0.30	A	A	A	A	B	A	B		継続	再掲
民営鉄道駅舎垂直移動施設整備事業補助	障害福祉課	14	19,232	0.01	AAA	A	A	A	B	A	A		継続	再掲
淵野辺地区拠点整備事業	都市整備課	15	2,879,413	4.19	AA	A	A	B			A	A	完了	再掲
バス交通対策推進事業	都市交通計画課	15	4,786	0.08	B	C	A	C			B	B	継続	再掲
バス活性化事業	都市交通計画課	15	4,327	0.03	AA	A	A	B			A	B	継続	再掲

合計 11 事務事業 5,158,686 10.6 千円 人 平成14年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度 平成15年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、公平性